

令和5年度 幼児教育研究部 主任班研究計画

《研究テーマ》

園運営の要としての主任の役割

～役割を果たすための力量を身に付ける～

1 研究目標

平成29年度の幼稚園教育要領の改訂から5年が過ぎた。要領の理念の実践も折り返し地点となり、実践上の充実期を迎える頃となる。社会情勢や幼稚園を取り巻く状況が変化していく中で、急速な少子化、家庭及び地域の状況の変化、情報化社会の定着化により、幼児を取り巻く環境は多様化している。新しい生活様式の中、社会情勢の変化に伴い、浜松市の幼児教育の取組の方向性をしっかりと捉え、幼稚園教育における育みたい資質や能力の3つの柱「知識及び技能の基礎」「思考力、判断力、表現力などの基礎」「学びに向かう力、人間性など」を、幼児期に遊びを通して総合的な指導を行い、小学校への接続を見据えていきたいと考える。

昨年度は、それぞれの立場や園の実情に合わせた研究の視点を窓口として研修を積み上げてきた。教師の資質・向上に向けて研修を進めたことで、各々が自己課題をもち主体的に研修に臨むことができた。今後も、教師としての資質・専門性の向上を図るために、自己課題を明確にした研修に臨む必要がある。

そこで、本年度も研究テーマを「園運営の要としての主任の役割～役割を果たすための力量を身に付ける～」とし、主任として園児や保護者、地域、職員構成などの自園の実態を把握する力や確かな幼児理解を基に一人一人の職員へ適切な助言をする力、小学校とのつながりを意識した保育、職員集団の要として園運営を円滑に進めるための主任としての力量を身に付けられるよう、研修を積み上げていきたいと考える。

2 研究内容

- (1) それぞれの立場や園の実状に合わせた研究の視点を窓口として、子供の育ちにつながる具体的な保育実践や職員への助言方法について協議をする。
- (2) 園の要としてリードしていく主任としての役割について協議し、力量を身につける。

3 研究方法

(1) グループ構成について

- ① 主任としての経験年数や研修したい項目の希望調査を行い、主任班1、主任班2に分ける。

希望調査は、今年度より第一希望のみとする。ただし、希望者が少ない視点を選択した場合は別視点への調整を行う場合もある。

<選択する視点>

- ア 教育課程の編成
- イ 少人数園、複式学級に特化した教育課程の編成
- ウ 防災や安全指導による危機管理
- エ 発達支援教育の理解と保育の充実
- オ 保育推進のリーダーとしての発信力や助言力の育成と学びにつながる園内研修の推進、「幼児期に育てたい力」、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」(10の姿)の園内研修への活用
- カ 幼小の円滑な接続
- キ 家庭への発信の仕方や保護者対応
- ク 園運営が円滑に進むためのマネジメント

- ② グループごとに司会、記録を決め主体的に研修を進める。

- ③ 各グループで研究の視点の中の何を学びたいかを司会者を中心に具体化し、話し合いの焦点を絞る。3回共に同じ視点でも毎回視点を変えてもよい。
各グループで選択した視点の資料を必要に応じて用意する。

(2) グループ協議について

① 第1回

○自己紹介やグループの視点について方向性（研究したい内容）を、司会者中心に話し合い、共通理解を図る。

② 第2回

○グループで研究したい内容に沿った実践について協議する。1学期の取組を振り返り、自己課題と方策に対する成果、課題、今後に向けた手立てについて話し合う。

③ 第3回

○グループで研究したい内容に沿った実践について協議する。2学期の取組から、自己課題と方策に対する成果、課題、今後に向けた手立てについて話し合う。

○協議の途中、各グループの中間報告の場を設ける。中間報告を受けてグループごとに疑問点など質問しあったり方向性が同じ場合やグループをまたぎ協議を続けたい場合は、別グループと一緒に協議をしたりするなど情報交換をしながら、研究内容に向けて協議を深める。

○今年度の研究に関するまとめをし、次年度につながる協議をする。

(3) 事前研修について

グループの視点に沿った実践について必要な資料を持ち寄る。(全3回)

4 研究計画

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、日程や内容が変更になることがあります。

回	日時	内容	会場
1	6月7日 (水) 14:15~16:15	1 グループ協議 ・自己紹介やグループの視点について方向性（研究したい内容）を司会者中心に話し合い、共通理解を図る。 ・グループで研究したい内容に基づいた協議 2 助言者御指導	浜松市 教育会館
2	7月31日 (月) 9:00~11:50	1 全体会 ・あいさつ ・講話 静岡県立大学短期大学部 こども学科 准教授 副島 里美 氏 2 グループ協議 ・グループで研究したい内容に沿った実践について協議 ・1学期の取組から自己課題と方策に対する成果・課題・ 今後に向けた手立ての協議 3 助言者御指導	浜松市 教育会館
3	11月1日 (水) 14:15~16:15	1 グループ協議 ・グループで研究したい内容に沿った実践について協議 ・グループ協議の中間報告、情報交換 ・2学期の取組から自己課題と方策に対する成果・課題 今後に向けた手立ての協議 ・今年度の研究に関するまとめと次年度につながる協議 2 助言者御指導	浜松市 教育会館